

《 I 前年度1年分の実績がある事業所》

施設名	有料老人ホーム広島
定員	80 名

前年度の平均値 計算表【特定施設用】

- 特定施設における生活相談員，看護職員若しくは介護職員の人員並びに計画作成担当者の標準を算定する場合の利用者の数の算定には前年度の利用者数の平均を用いる。
- 利用者数の平均は，前年度の全利用者等の延数を当該前年度の日数で除して得た数とする。 *小数点第2位以下を切り上げる。
- 前年度とは，毎年4月1日に始まり翌年3月31日をもって終わる年度とする。 *入所等した日を含み退所等した日を含まない。
- 併設ショートがある場合，利用者数にはショートの利用者を含む。

H21.4.1開設 4月から3月まで
 要支援1 3名
 要支援2～要介護5 63名 の場合

【平均利用者数の計算】

年 月	平成 22(2010)年										平成 23(2011)年			計	平均利用者数
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
利用者の延人数 (要支援2～要介護5及び併設ショートの利用者)	1890	1953	1890	1953	1953	1890	1953	1890	1953	1953	1764	1953	22,995	A	$\frac{\langle (A) + [(B) \times 0.3] \rangle}{(C)} = (D)$ $\frac{(22995 + (1095 \times 0.3))}{365} = 63.98$
利用者の延人数 (要支援1)	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93	1,095	B	
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	C	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 看護職員及び介護職員(3対1) ⇒ D÷3=21.33... 常勤換算方法で22以上必要 看護職員 (利用者平均30～81人までは2) ⇒ Eより常勤換算方法で2以上必要 生活相談員(100対1) ⇒ Eより、常勤換算方法で1以上必要 計画作成担当者(100対1) ⇒ Eより、1以上必要 </div>														D	看護及び介護の合計数を算出するための平均利用者数 64.0
														E	上記以外の職種の人員算出に必要な平均利用者数 66.0
														$\frac{\langle (A) + (B) \rangle}{(C)} = (E)$ $(22995 + 1095) / 365 = 66$	

《 II 前年度1年分の実績がない事業所》

施設名	有料老人ホーム広島
定員	80名

前年度の平均値 計算表【特定施設用】

- 特定施設における生活相談員、看護職員若しくは介護職員の人員並びに計画作成担当者の標準を算定する場合の利用者の数の算定には前年度の利用者数の平均を用いる。
- 利用者数の平均は、前年度の全利用者等の延数を当該前年度の日数で除して得た数とする。 *小数点第2位以下を切り上げる。
- 前年度とは、毎年4月1日に始まり翌年3月31日をもって終わる年度とする。 *入所等した日を含み退所等した日を含まない。
- 新設の事業所の場合(前年度の実績が1年未満)は *併設ショートがある場合、利用者数にはショートの利用者を含む。

新設の時点から6月未満 ⇒ 定員の90%又は推定数 (例1)
 新設の時点から6月以上1年未満 ⇒ 直近6月間の平均値 (例2)
 新設の時点から1年以上 ⇒ 直近1年間の平均値

(例1) 定員80名であれば、便宜上、定員の90%(72人)とし、これにより難しい合理的な理由がある場合には、他の適切な方法により利用者数を推定する。

(例2) H22.12月 新規開設で平成23年10月分を計算する場合。

【平均利用者数の計算】

年 月	平成 22(2010)年			平成 23(2011)年									計	平均利用者数	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
利用者の延人数 (要支援2~要介護5及び併設ショートの利用者)	/	/	/	/	/	/	310	420	434	434	434	450	2,482	A	/
利用者の延人数 (要支援1)	/	/	/	/	/	/	60	62	60	62	62	60	366	B	
日数	/	/	/	/	/	/	30	31	30	31	31	30	183	C	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 看護職員及び介護職員(3対1) ⇒ $D \div 3 = 4.73\dots$ 常勤換算方法で5以上必要 看護職員 (利用者平均30人までは1) ⇒ Eより、常勤換算方法で1以上必要 生活相談員(100対1) ⇒ Eより、常勤換算方法で1以上必要 計画作成担当者(100対1) ⇒ Eより、1以上必要 </div>														D	看護及び介護の合計数を算出するための平均利用者数
$\langle (A) + [(B) \times 0.3] \rangle / (C) = (D)$ $(2482 + (366 \times 0.3)) / 183 = 14.162\dots$														D	14.2
$\langle (A) + (B) \rangle / (C) = (E)$ $(2482 + 366) / 183 = 15.562\dots$														E	上記以外の職種の人員算出に必要な平均利用者数
														E	15.6

《 I 前年度1年分の実績がある事業所》

施設名	有料老人ホーム広島
定員	80名

前年度の平均値 計算表【外部サービス利用型特定施設用】

- 特定施設における生活相談員、介護職員の人員並びに計画作成担当者の標準を算定する場合の利用者の数の算定には前年度の利用者数の平均を用いる。
- 利用者数の平均は、前年度の全利用者等の延数を当該前年度の日数で除して得た数とする。 *小数点第2位以下を切り上げる。
- 前年度とは、毎年4月1日に始まり翌年3月31日をもって終わる年度とする。 *入所等した日を含み退所等した日を含まない。

【平均利用者数の計算】

H21.4.1開設。4月から3月まで
要支援 3名
要介護 63名 の場合

年 月	平成 22(2010)年										平成 23(2011)年			計	平均利用者数	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
利用者の延人数 (要介護)	1890	1953	1890	1953	1953	1890	1953	1890	1953	1953	1764	1953	22,995	A	/	
利用者の延人数 (要支援)	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93	1,095	B		
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	C		
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> 介護職員(10対1) ⇒ D÷10=6.4 常勤換算方法で7以上必要 生活相談員(100対1) ⇒ Eより、常勤換算方法で1以上必要 計画作成担当者(100対1) ⇒ Eより、1以上必要 </div> <div style="text-align: center;"> $\langle (A) + \{(B) \times 1/3\} \rangle / (C) = (D)$ $(22995 + (1095 \times 1/3)) / 365 = 64$ </div> <div style="width: 20%; text-align: center;"> → </div> <div style="text-align: center;"> $\langle (A) + (B) \rangle / (C) = (E)$ $(22995 + 1095) / 365 = 66$ </div> <div style="width: 20%; text-align: center;"> → </div> </div>														介護職員の合計数を算出するための平均利用者数	D	64.0
														上記以外の職種の人員算出に必要な平均利用者数	E	66.0

《 II 前年度1年分の実績がない事業所》

施設名	有料老人ホーム広島
定員	80名

前年度の平均値 計算表【外部サービス利用型特定施設用】

- 特定施設における生活相談員、介護職員の人員並びに計画作成担当者の標準を算定する場合の利用者の数の算定には前年度の利用者数の平均を用いる。
- 利用者数等の平均は、前年度の全利用者等の延数を当該前年度の日数で除して得た数とする。*小数点第2位以下を切り上げる。
- 前年度とは、毎年4月1日に始まり翌年3月31日をもって終わる年度とする。*入所等した日を含み退所等した日を含まない。
- 新設の事業所の場合(前年度の実績が1年未満)は

新設の時点から6月未満 ⇒ 定員の90%又は推定数 (例1)
 新設の時点から6月以上1年未満 ⇒ 直近6月間の平均値 (例2)
 新設の時点から1年以上 ⇒ 直近1年間の平均値

(例1) 定員80名であれば、便宜上、定員の90%(72人)とし、これにより難しい合理的な理由がある場合には、他の適切な方法により利用者数を推定する。

(例2) H22.12月 新規開設で平成23年10月分を計算する場合。

【平均利用者数の計算】

年 月	平成 22(2010)年			平成 23(2011)年									計	平均利用者数	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月			
利用者の延人数 (要介護)	/	/	/	/	/	/	310	420	434	434	434	450	2,482	A	/
利用者の延人数 (要支援)	/	/	/	/	/	/	60	62	60	62	62	60	366	B	/
日数	/	/	/	/	/	/	30	31	30	31	31	30	183	C	/

介護職員(10対1)
 ⇒ D÷10=1.43 常勤換算方法で2以上必要
 生活相談員(100対1)
 ⇒ Eより、常勤換算方法で1以上必要
 計画作成担当者(100対1)
 ⇒ Eより、1以上必要

《 (A) + [(B) × 1/3] 》 / (C) = (D)
 (2482 + (366 × 1/3)) / 183 = 14.229..

《 (A) + (B) 》 / (C) = (E)
 (2482 + 366) / 183 = 15.562...

D	介護職員の合計数を算出するための平均利用者数	14.3
E	上記以外の職種の人員算出に必要な平均利用者数	15.6